

ご存知ですか??

「飼い主のいない猫対策」

前橋市保健所には、
飼い主のいない猫や
外飼いの猫に対する
苦情や相談がたくさ
ん寄せられます。

庭にフンやオ
シッコをされて
困る!

近所に猫が増
えて困る!

知らない間に
庭で子猫が産
まれていた!

鳴き声がうる
さくて眠れな
い!

ゴミが荒らさ
れた!

飼い主のいない猫は、もとは飼い猫が捨てられたり、増えたいしたものです。これ以上、飼い主のいない猫を増やさないために、まず、猫の飼い主が責任のある飼い方をすることが大切です。

猫を飼っている方へ

～「飼い主のいる猫」を「飼い主のいない猫」にしないために、もう一度確認してください～

① 猫は室内で飼いましょう

猫を屋外で飼うと、糞尿やいたずらで近隣に迷惑をかけたり、交通事故、感染症、猫同士のケンカなど、猫にとっても危険がたくさんあります。

② 不妊去勢手術をしましょう



手術によって発情期の鳴き声、においの強いおしっこ(スプレー)がなくなります。また、逃げ出しても繁殖して野良猫を増やすことがなくなります。

③ 身元の表示をしましょう

逃げ出したとき、飼い主がいることがひと目で分かるように首輪などに飼い主の名前や連絡先を書いた名札を付けて普段から備えておきましょう。

④ 飼い猫を捨てないでください

一度飼い始めたら猫の最期を看取るまでが飼い主の責任です。
ペットの遺棄・虐待は犯罪です。(犯罪相談は最寄の交番・警察署へ)

飼い主のいない猫に餌を与えている方へ

やせてお腹をすかせた猫がいれば、餌を与えたい気持ちは分かります。しかし、その猫の不妊去勢手術をしなければ、結果として不幸な猫を増やすことになってしまいます。また、猫を迷惑に思う人も増えることになってしまいます。不幸な猫を増やさないため、猫が地域の嫌われ者にならないために、きちんとした猫の管理をすることが大切です。

飼い主のいない猫を迷惑に思っている方へ

猫を迷惑に思う原因は様々だと思います。「猫を追い出せばいい」と言う人もいるかもしれませんが、しかし猫の増える原因を解決せずに猫だけを排除しても、時間がたてば元の状態に戻ってしまいます。皆さんには飼い主のいない猫の問題を自分達の住む地域の問題の一つとしてとらえ、その対策にご理解いただきたいのです。

飼い主のいない猫対策

地域猫活動

1. ボランティア等の協力を得て TNR を実行しましょう！

※「TNR」とは、飼い主のいない猫の繁殖を抑えることを目的に、猫を捕獲し、**不妊去勢手術**を施して元の場所に戻す活動のことです。

2. 環境美化を目的に、地域住民が主体となり、

- ①猫を命あるものだという考え方で、
- ②地域にお住まいの皆さんの合意の下に、
- ③猫を適正に管理していくことが
大切です。

地域住民

行政

ボランティア

猫の管理方法

- 不妊去勢手術
- トイレ設置・清掃
- 置きエサしない
(お皿の置きっぱなしは厳禁)

耳のV字カットは
不妊去勢手術済の証



市では、猫の不妊去勢手術について、助成金制度を設けています。詳しくはお問い合わせください。